



ふたかみ NEWS プチトマト

社会福祉法人 ふたかみ福祉会

583-0856

大阪府羽曳野市白鳥3丁目16-3-102

発行責任者：寺村美知子

編集責任者：関口奈緒美

TEL 072-959-3221

FAX 072-957-1604

Email futakami@hi-ho.ne.jp

<http://www.futakamifukushi.sakura.ne.jp/>



はびきの園

今年はお天候にも関わらず、雨が降っていた為にはびきの園の玄関前で行われました。

みんなで力を出し柔らかな餅ができ、きなこ・のりしょうゆ・あんこで食べました。昼食にはうどんも食べました。



仲間たちの初出の日も兼ねて1月6日(日)に開催しました。

約1週間ぶりに会う仲間たちは、楽しいお正月の様子を語り合っていました。

さて、おもちつきは、始まる前から楽しみにしてくださっている方や、SNSや広報を見てお越しくださった方など、多くの方たちで賑わいました。

仲間たちも順番につき、お手伝いにきてくださったお母さん方に丸めてもらい、お雑煮、きな粉、あんこで食べました。

自分たちでついたおもち最高です！

今年はハピバール特製カレーうどんを販売しました。

こちらも普段のカフェで提供しているカレーライスとはひと味違い、好評でした。

こうして楽しく始まった2019年。

仲間、職員共々どうぞよろしくお願いいたします。



◆ドイツ研修◆

昨年11月中旬にきょうさん第9次海外研修に参加し、ドイツへ訪問しました。

ベルリンとフランクフルトそれぞれで作業所の見学、作業所で働く従業員（仲間のこと、以下同）の方やベルリン州障害者問題担当の方、ドイツ作業所委員の方との懇談、オットー・ヴァイト記念館にハダマー記念館の見学、T4作戦被害者遺族の方との懇談と、濃密なスケジュールでした。

どちらの作業所も広くゆつたりとしたスペースがあり、運動できる部屋があったり大きな機械を導入していたりと設備が充実しているところや、しっかりとした生活保障がされていることなど日本との違いに羨ましいと思うところもたくさんありました。

ドイツはEU加盟で陸続きで隣国があるため、周辺国との影響で障害者施策にも影響が大きいこと、お話を聞いた方から自然と障害者権利条約とド

イツの憲法をもとに作業所運営を行っているという話ができていることにも驚きました。しかし、見学者の来訪に張り切って作業を実演したり、作業中にふざけあったりする従業員の姿、一人一人のニーズにあった支援を考える支援者の思いなど、日本と変わらないなあと嬉しく感じることもありました。

インダストリアルパーク
（企業団地内の作業所）の見学



敷地内には一般企業もたくさんあり、winwinな関係を築いていました。

その他、作業所委員会（作業所で働く従業員の組織で自治会を発展させたようなもの）の取り組みが印象的でした。1970年代から始まった作業所委員会の取り組みが、2016年連邦参加法という法律によっても位置付けられ、

作業所委員への教育制度もしつかりと仕組み作られており、作業所の運営にあたっても従業員が形だけではなくしっかりと参加できるような『私たち抜きに私たちのことを決めないで』が本当の意味でなされており、日本でも参考にした取り組みができればと思いました。

ベルリンのテロのトポグラフィにオットー・ヴァイト記念館とその周辺、ハダマー記念館などへの訪問を通して、ドイツのナチス政権の記録をきちんと後世に残し、歴史を繰り返さないという決意が見て取れました。また、ナチスのプロパガンダに触れ、当時自分がこの広告・ポスターを見ていたら？それに抗うことができたのか？人は不安から自分と違う他を排除する社会が進んでしまう可能性があるのだと改めて感じました。世界的な情勢が不安定になってきている現在、少しずつ不安感が増しているように感じ

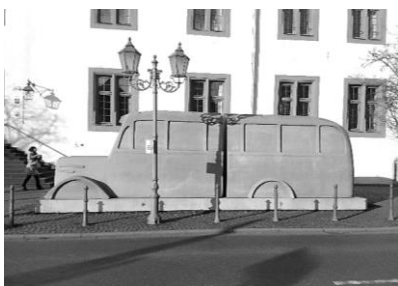
ます。

本当に正しいことは何なのか？与えられる情報だけではなく、積極的に学び自分の考えをしっかり持つ必要があると感じました。

事前に学習したり藤井さんの本（わたしで最後にして）を読んだりテレビでみて知っているつもりだったことも、実際に見て、聞いて、触れることで、伝え聞くだけではない本当の現状を知る機会になりました。帰国後には、何度か報告の機会をいただきました。自分が見たことをしっかりと伝え、みんなと一緒にこれからの福祉を考えていきたいと思っています。

（西岡）

ドイツ国内を転々としながらT4作戦のことを伝えている灰色のバスモニュメント。訪問時、偶然にもハダマーに設置されていました。



◆署名学習会◆

12月13日に、第42次国会請願署名・募金運動学習会に参加してきました。

日本においては、ヨーロッパなどと比べて障害者権利条約に批准しているにも関わらず、障害のある人の権利が守られていない問題がたくさんあります。

また働くにも暮らすにも制度的にはまだまだ不十分な現状です。

そんな現状ですが、障害のある人たちの願いをきちんとした制度にしてもらう為、願いを広く地域の人や国会議員に知ってもらう為、権利の主体者としての障害者への理解を広める為にも、請願署名を続けていく事の意義を、様々な事業所の方とグループディスカッションでそれぞれの想いを話しながら、学ぶ事が出来ました。

各省庁における障害者雇用水増し問題や繰り返し返される障害

者監禁事件、旧優生保護法による、障害のある人の強制不妊手術の問題や65歳を超えてからの介護保険優先原則の問題などに対して、国にはこれらの問題の実態調査と究明の上で、明らかにしてもらう必要があります。また『仕事に行くのにガイドヘルパーが使えないなど』や『家で仕事をしている人は、その間ヘルパー制度を使えず、食事やトイレの支援を受けられない』など働く為に必要な支援を制度として確立してもらい、必要性や実態に即しない成果主義ばかりで、なかまや職員の労働条件を顧みない制度に対しても改善してもらい必要性があります。

最後に、障害者権利条約に書かれているように、障害のある人の様々な権利を国が保証し、障害のある人が希望する暮らしを送れるよう制度を充実してもらい為にも、なかまとともに引き続き署名活動を行っていききたいと思っています。(山下)

◆はるクラブ◆

支援センターはるに登録されている一般企業に勤めている方々の学習会として、阿倍野防災センターに行ってきました。

地震の疑似体験や消火活動、負傷者の応急処置のやり方等を教わりました。

昨年、地震や台風等の災害が身近で起こったこともあり、みんな積極的に訓練に参加していました。

突然起こる災害に対し、いざ災害が起こった時にどのような行動するのか、どんな備えが必要なのか、普段から家庭や会社で、話し合う機会を増やしていきたいと思っています。(大竹)

スクリーン目掛けて放水の練習



火にあたらないと消えないため、苦戦する人もいました。

署名活動(きょうされん第42次国会請願署名・募金運動キャンペーン)が始まりました

昨年の41次署名では全国で108万筆を超える署名を国会に届ける事ができました。27年間100万筆を超える署名を集められているのはギネスの記録になっています。ふたかみ福祉会でも昨年は1780筆が集まりました。今年も皆様是非ご協力をお願いします。

※同封している署名にご記入していただき、下記のふたかみ福祉会事業所にご連絡いただくか、お声掛けくださると幸いです。

【法人本部】羽曳野市白鳥3丁目16-3 セシル古市102 TEL: 072-959-3221

【はびきの園】羽曳野市駒ヶ谷106-1 TEL: 072-957-4041

【大西記念センター】羽曳野市誉田7丁目808-1 TEL: 072-931-2040

【ハピバール】羽曳野市西浦1112-2 TEL: 072-958-3232

はびきの園ではこんなことをしています ☆まーち☆

まーち班は、安心・安全・安楽を目標に、仕事の中々出来ない日もありますが、創作活動や外出をして色々な事を経験してもらう班を目指しています。

感染症が流行る時期は他の班の仲間との交流や、外出の機会も少なかったのですが、今年はたくさんの仲間が遊びに来てくれ、ヤギを見に行ったりクリスマス会の準備で飾り付けを買いに行ったりと色々な所に遊びに行きました。

家族の方や他の班の仲間から笑顔が増えたと言って頂けたので、これからも企画して他の班と交流したり、外出したりして色々な事を経験してもらえたらと思っています。



はびきの園に来た際は、是非まーち班にも遊びに来てください。

物品販売 ☆ はびきの園

- 18日(月) 葛井寺販売 10:00~12:00
25日(金) 道明寺天満宮 10:00~12:00
28日(木) 滝谷不動販売 9:00~14:00

ふたかみ福祉会のホームページがリニューアルされました！！
更新頻度を高めて、のぞきたくなるホームページになるようにしていきます。
ぜひ、みなさんのぞいてみてください♪

春バザー お知らせ



2019年4月20日(土) <予定>

場所：はびきの園 羽曳野市駒ヶ谷106番地1

※物品提供については、はびきの園への持ち込みのみとさせていただきます。

今回のは引き取りに伺うことができませんのでご了承ください。

【主催・問い合わせ先】

ふたかみ福祉会後援会(ふたかみ福祉会法人本部)

TEL:072-959-3221 FAX:072-957-1604

春バザーの
場所が変わります！！

平成30年度終了まであと2ヶ月！
年号が変わる等来年度は色々な変化の年！
常識にとらわれず変化を楽しみ、新しい自分と出会えたらいいですね。
『2025年から節分は2月2日になります。』
(すえなが)

編集部独り言

ありがとうございます。

【アルミ缶回収】
760kg

【ボランティア】
中島典子様
【寄付・寄贈】
高木晶美 波多江望 以上4口
松葉小夜子 以上3口
御前給理 中川裕子 石井勝代
西原俊子 森和寛 以上1口

【寄付・寄贈】
中島典子様

【寄付・寄贈】
高木晶美 波多江望 以上4口
松葉小夜子 以上3口
御前給理 中川裕子 石井勝代
西原俊子 森和寛 以上1口

【18年度1月】
後援会入会及び更新の方々
(敬称略)

【18年度1月】
後援会入会及び更新の方々
(敬称略)